

特別展

きもの

KIMONO

東京国立博物館

日本の美の原点、

ここにあり



東京都台東区にある東京国立博物館で、特別展「きもの KIMONO」が6月30日(火)に開幕した。

今回の特別展は、鎌倉時代から現代までを通覧するこれまでにない大規模なきもの展となっている。約300件の作品が一堂に介した様子は圧巻だ。

とりわけ注目なのが、きもの原

重要文化財 小袖 黒綾子地波駕鷺模様
江戸時代・17世紀 東京国立博物館蔵



重要文化財 小袖 黒綾子地波駕鷺模様 江戸時代・17世紀 東京国立博物館蔵

型である小袖。平安時代には下着として扱われていたが、室町時代後期からは表着にランクアップした。染

や刺繍、金銀の摺箔などで模様を描いた数々の小袖を見ることができ、鮮やかな色使いや職人の細かな手仕事は、息をのむ美しさだ。

同展では、織田信長や豊臣秀吉、徳川家康、篤姫などの歴史に名を連

ねた偉人が着用した衣裳をはじめ、江戸時代に画家・工芸家として活躍した尾形光琳直筆の小袖も展示されている。

ほかに、江戸の生活が描かれた屏風や、蒔絵が施された箆筒・香炉・貝桶などの工芸品も一見の価値あり。現代アーティストも含め、作品ごとに凝った意匠を、心ゆくまで楽しめる展覧会となっている。会期は8月23日(日)まで。

見返り美人図 菱川師宣筆
江戸時代・17世紀 東京国立博物館蔵



重要文化財 小袖 白綾地秋草模様 尾形光琳筆
江戸時代・18世紀 東京国立博物館蔵



重要文化財 小袖 白綾地秋草模様 尾形光琳筆 江戸時代・18世紀 東京国立博物館蔵

東京国立博物館 平成館(上野公園) TOKYO NATIONAL MUSEUM

2020年6月30日(火) ⇨ 8月23日(日)

※会期等は今後の諸事情により変更になる場合があります

前期展示：6月30日(火)～7月26日(日)

後期展示：7月28日(火)～8月23日(日)

開館時間：午前9時30分～午後6時

休館日：月曜日、8月11日(火) ※8月10日(月・祝)は開館

問合せ：03-5777-8600 (ハローダイヤル)

事前予約制について

同展では事前予約制を導入しています。「日時指定+観覧セット券」または「日時指定券」をオンラインで予約する必要があります。詳細は展覧会公式サイトを確認ください。

◆展覧会公式サイト

<https://kimonoten2020.exhibit.jp>